

令和 年度
種 類 別 明 細 書（全資産用・プレ申告用）

所 有 者 名		枚のうち
		枚 目

航業識別コード	
申告区分	☐ 当初申告 - ☐ 修正申告
処理方式	☐ 一般処理 - ☐ 電算処理
申告書等送付番号	

行 番 号	異 動 区 分 (注1)	資 産 の 種 類 (注2)	物 件 番 号	資 産 の 名 称 等	数 量	取得年月 (注3)			元 日 取 得 (注4)	(イ) 取 得 価 額 (注5)				耐 用 年 数	(ロ) 減 価 残 存 率	(ハ) 価 額				(ニ) 課 税 標 準 の 特 例		(ホ) 課 税 標 準 額	増 減 事 由 (注6)	摘 要	
						年 号	年	月		千 圓	百 円	十 円	円			千 圓	百 円	十 円	円	率	コード				千 圓
01															0.										
02															0.										
03															0.										
04															0.										
05															0.										
06															0.										
07															0.										
08															0.										
09															0.										
10															0.										
11															0.										
12															0.										
13															0.										
14															0.										
15															0.										
16															0.										
17															0.										
18															0.										
19															0.										
20															0.										
小 計																									

注意1 「異動区分」の欄は、1 増加、2 減少、3 訂正 のいずれかの数字をご記載ください。

注意2 「資産の種類」の欄は、1 構築物 2 機械及び装置 3 船舶 4 航空機 5 車両及び運搬具 6 工具、器具及び備品 のいずれかの数字をご記載ください。

注意3 「取得年月」の欄は、3 昭和 4 平成 5 令和 のいずれかの数字をご記載ください。

注意4 「元日取得」の欄は、元日（1月1日）に取得した場合には1をご記載ください。

注意5 「処理方式」が「一般処理」の場合、「異動区分」が2 減少の資産について、「{(イ)取得価額」は減少後の「取得価額」（(例)全部減少の場合は「0」が入ります）をご記載ください。

注意6 「増減事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 売却、4 滅失、5 移動、6 その他 のいずれかの数字をご記載ください。